

令和元年度那賀町議会議員視察研修報告書

那賀町議会議員 静 好洋

日 時：令和元年6月6日（木）～6月7日（金）

視察先：徳島県名古屋事務所、徳島県名古屋物産センター

9月7日、8日に行われる「ふるさと全国県人会まつり」に採用されるスダチの使用概算数量などの打ち合わせと母校中京大学学長にスダチの紹介を行いました。

更に来る12月2日から27日まで名古屋物産センターにおいて那賀町木頭フェアを開催いたします。

全国各地のふるさと自慢が名古屋に集合

『ふるさと全国県人会まつり』 & 『木頭フェアの開催』

【徳島県 名古屋事務所・名古屋物産センター(物産協会)の紹介】

徳島県観光・物産のPR、県人会活動の活性化等を行い、東海地方の皆さんに徳島の豊かな自然や伝統の技が生んだ魅力あふれる名産品・特産品を発信しています。

このアンテナショップでは、年間1万余人の来客があり「わかめ」「カツ天」「すだち酢」に人気があります。

また、三好市・阿南市・海陽町などは期間限定ご当地フェアを開催して、積極的に地元を盛り上げています。



(名古屋事務所・物産センターの皆さんと)

【ふるさと全国県人会まつりで驚敷すだちが採用】

ふるさと全国県人会まつりは年に1度、東海3県で活動する38道県人会が中心となり、祭りや芸能、特産品など、それぞれの『ふるさと』の特色を多彩に集め披露し伝えることを目的に、名古屋市の中心地・栄の公園で開催しています。

38道県人会が所属する「全国県人会東海地区連絡協議会」と「読売新聞社」が開催し、今年で19回目を迎えます。9月7日(土)8日(日)の2日間で21万人を超えるお客様を予想しており、大村知事・河村市長も駆け付けます。

各県人会のブースでは、ふるさとで収穫された果物・お菓子・郷土料理・お酒などを販売しています。メインステージでは、太鼓などの楽器演奏や踊り、伝統芸能が披露されます。

また、各地で人気マスコットキャラクターも集まり、子供や家族連れを楽しませています。

今回、長年お付き合いのある物産協会名古屋支部長（元名古屋事務所所長）に「驚敷すだち」の採用を依頼していたところ快諾いただき、徳島県人会ブースで使用する運びとなりました。



(レッテルのセンスを比較)

【中京大学学長に驚敷すだちを紹介】

4年ぶりに母校学長を訪ね、近況を語り合いました。11学部11大学院研究科を擁する総合大学運営にあたり、当面の学長目標も伺うことが出来ました。

卒業生の安藤美姫、浅田舞・真央姉妹や現役学生達のメダル獲得後の学長訪問に目を細めていました。14年前、徳島県支部同窓会役員を退いた私に「今夏、徳島阿波踊りで汗を流すのは理事長ですよ・・・」とのこと。

宴席で「驚敷すだち」を紹介していると、隣席の准教授が『ライムみたいですね・・・』。

母校の更なる飛躍を期待するとともに、甘党の学長に学食でのすだち使用をお願いしました。



(於：学内学長室)

【那賀町 木頭フェア開催が決定】

来たる12月2日から27日まで名古屋物産センターにおいて、那賀町木頭フェアを開催することが決定しました。

木工製品・ゆず・ゆず加工品などの特産品が、名古屋の中心で展示・販売されます。

多数の方に、まだ知らない”木頭”を堪能してもらい、那賀町の活性化に貢献していただきたいと思えます。